

第4期教育振興基本計画

目標7 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂

目標9 学校・家庭・地域の連携・協働の推進による地域の教育力の向上

第7次福島県総合教育計画

〈福島県で育成したい人間像〉

急激な変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性をいかし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人

教育目標
「学びあう」「競いあう」「認めあう」未来を切り拓くばんげっ子の育成



【めざす子ども像】

- 進んで学習する子ども (ひ) かるまなざし
- 健康でたくましい子ども (が) んばる心と体
- 思いやりのある子ども (し) しっかり協力



【学校の目的】

安全・安心・健康な学校
子供のよさを引き出す学校
地域とともにある学校

【目指す教職員の姿】

人権を意識して、誠意をもって子供と向き合う教職員
自らを律し学び続ける教職員

会津教育事務所重点施策

学びをつなぐ・育ちをつなぐ会津の教育
居場所づくりと絆づくり
共に学び、共に生きる教育

会津坂下町教育委員会基本目標

【会津坂下町の教育基本理念】

～生きる喜びを育む教育～

「学びあう」「競いあう」「認めあう」子どもの育成
“一つの学園構想” 具現化のための6つの重点目標

本校の課題1

不登校・登校しぶりの克服、及び新たな出現を未然に防ぐ対応

本校の課題2

個別に教育的支援が必要な子供へのチームとしての対応

学校

- 1 子供に資質・能力を育てる個別最適な学び、協働的な学びのある授業の展開【学びあう】 『肯定評価85%以上(以下同様)』
- 2 互いの長所や強み・弱み・多様性を認め合い、自己有用感を持ちながら全員が参加する授業の積み重ね【認めあう】 『80%』
- 3 問題に対して、予想でもよいから答えを書くという、粘り強く取り組む姿勢を育てる指導【競いあう】 『85%』

家庭

地域

- 4 ICTの利用におけるルールやモラルの重要性の理解 『90%』
- 5 家庭学習での自己マネジメントの確立と、学年に応じた授業と家庭学習(予習・復習)のサイクルの確立 『85%』

- 6 one チームばんげ等、地域人材による子供の学習支援の活性化と様々な子供見守り活動の充実 『80%』
- 7 地域の方が来たくなる、誰もが居場所のある学校づくり 『80%』

子供も職員も地域の方も、明日も来たくなる坂下東小学校